

錦糸町わくわく通信

2020.11
第32号

●お問合せ●
東都よみうり新聞社
TEL.03-6663-9010

今年も灯りは煌々と クリスマスの街を歩こう

これ何? ~町の“個性”をイルミネーションに~
アルカタワーズ錦糸町イルミネーション2020-2021



下町の親しみやすさや様々な文化が混ざり合う錦糸町らしさにこだわったイルミネーションを展開。紫や青を基調に、円筒形の排気塔に春夏秋冬のイメージ映像を投影した「アルカキット錦糸町」前のイルミネーションや、錦糸町駅北口の東西500mに延びる歩道沿いの明かりが落ち着きのある大人の華やかさを演出します。

【点灯場所】墨田区錦糸1丁目～3丁目(アルカイスト、アルカキット錦糸町、アルカセントラル、東武ホテルバント東京、すみだトリフォニーホール、アルカウエスト)

【点灯期間】2020年11月20日(金)～2021年2月14日(日)



東武ホテルレバント東京

「スーパーダイニング ヴェルデュール」 ウィンターダイニング

温かなスープから始まる新しいビュッフェスタイルのダイニングです。メイン料理は肉・魚料理から2品をチョイス。その他食べ放題メニューも充実。クリスマススペシャルダイニングは、ローストチキンやローストビーフなど、贅沢な味わいが勢ぞろいのスペシャルビュッフェです。



※写真はクリスマスビュッフェの料理例

【開催期間】2020年12月1日(火)～2021年1月31日(日)

●ランチ(月～金曜日)2,900円、(土・日・祝日)3,300円、90分制

●ディナー(12月)、(月～金曜日)4,000円、(土・日・祝日)5,000円、120分制

ディナー(1月)、(月～金曜日)3,700円、(土・日・祝日)4,700円、120分制

※サービス料込・消費税別 ※65歳以上は上記金額から300円引

※4歳～小学生は上記金額の半額 ※3歳以下無料

クリスマスダイニング(12月22日～12月25日)・ニューイヤーダイニング(2021年1月1日～1月3日)の詳細は、ホテルHPをご覧ください。

【予約・問い合わせ】レストラン予約課 ☎03-5611-5670、(午前10時～午後7時)

生木のクリスマスツリーが南口のシンボルに～ 「楽天地×錦糸町PARCO クリスマスツリー」

6メートルの生木にクラシカルで色鮮やかなオーナメントをまとったクリスマスツリーが登場します。

【点灯場所】

楽天地ビル正面広場
(錦糸町PARCO前)

【点灯期間】

11月19日(木)～12月25日(金)



錦糸町テルミナ

JRE POINT会員限定 クリスマスプレゼント抽選会

テルミナからのクリスマスプレゼントが当たる大抽選会。非接触、密防止のためJRE POINT会員を対象としたWebエントリー形式で実施します。

【実施期間】2020年12月1日(金)～12月25日(金)

【実施内容】錦糸町テルミナ館内(テルミナ2、テルミナ3含む)で税込3,000円の利用を1口(上限10口)としてWEBエントリーで応募

【景品】家庭で楽しめる人気のゲーム機やテルマルシェ厳選の食品品など

【問い合わせ】テルミナ(代表) ☎03-3633-1111

新日本フィルハーモニー交響楽団

年末年始は新日本フィルと音楽三昧!

◆「第九」特別演奏会 2020 住友林業 presents クリスマスコンサート

【日時】12月20日(日) 午後2時 開演

【プログラム】ベートーヴェン：交響曲第1番、交響曲第9番『合唱付き』

【出演】指揮：広上淳一、ソプラノ：小林沙羅、アルト：林美智子、

テノール：西村悟、バリトン：加末徹、合唱：二期会合唱団

◆宮川彬良 VS 新日本フィルハーモニー交響楽団

超! ジルベスター・コンサート 2020→2021 大晦日だよ☆アキラさんの
テーマパーク特集!

【日時】12月31日(木) 午後3時 開演

【プログラム】宮川彬良：「ワン・マンズ・ドリーム」、「まわれエルドラド」ほか

◆オリックス Presents ニューイヤー・コンサート2021

【日時】2021年1月3日(日) 午後2時 開演

【プログラム】J.シュトラウスⅡ：ワルツ「美しく青きドナウ」、

ポッパー：ハンガリー狂詩曲(チェロ：サミュエル・エリクソン)、

外山雄三：管弦楽のためのラプソディー ほか

【出演】指揮：中田延亮 司会：田添菜穂子

【問い合わせ・お申込み】新日本フィル・チケットボックス

TEL.03-5610-3815、FAX.03-5610-3828



(C)大窪道治

丸井錦糸町店

墨田区の家具制作会社が初出店 「N3rd〈エヌサード〉」



ホテル用の特注家具を自社工場で作しているナカタク株式会社
が自社ブランド「N3rd」を立ち上げ、
丸井錦糸町店2階に初めてのリアル
店舗を出店。「自然な・心地よい・
新しい」を表現する3つの「N」をコ
ンセプトに、部屋で過ごす時間を
快適にする家具を提供します。

店舗はショールームをメインとし
てインテリア小物なども販売して
います。

錦糸町の

語り部たち

町の重鎮に聞く土地の記憶

第4回(前編)



清水 敏夫さん(73)

(錦糸三和町会長、
有限会社林屋酒店代表)

※このコーナーでは昭和から平成、令和にか
けて錦糸町の変化を見てきた町の重鎮の
方々に思い出を語ってもらいます。シリーズ
第4弾は、錦糸町駅周辺再開発における地
域の代表として活躍した錦糸三和町会・
清水敏夫町会長のお話です。

—— 錦糸町での商売は何代目になりますか。

清水：私で二代目になります。父は江戸川区桑川町から湯島天神下の
「林屋」に奉公し、昭和3年に独立して「林屋酒店」を開きました。
実家と奉公先との中間地ということもありますが、錦糸町はこの年
に関東大震災後の帝都復興計画による区画整理で神田区東竜閑
町から製菓業者が錦糸、太平地域に集団移転し、陸軍糧秣廠本所
倉庫の跡地に錦糸公園が開園するなど、これからの発展を見込む
新しい街としてスタートを切ったところでした。酒はまだ庶民には贅
沢品だった上、戦中・戦後にかけては統制経済により自由な販売が
できず味噌・醤油を売って店を続けた時期もありました。私は昭和
41年ごろに店を継ぎました。駅周辺の再開発が始まると錦糸町北
口商店街連合会の担当者として地元の意見をまとめて話し合いの
場に出ていく機会も増えました。

—— 様々な商業施設が錦糸町に進出する様子もご覧になってきたのですね。

清水：昭和40年代からスーパーマーケットなどの大型店舗の出店が相次
ぎましたが、昭和48年制定の大規模小売店舗立地法(大店法)に
より、出店者は店舗面積や営業時間などについて地域との合意形
成が必要になりました。最初の案件は、太平一丁目の「マルエツ」で
したね。地域の小売店にとってスーパーマーケットの進出は百貨店
以上の脅威でした。

昭和58年(1983年)の丸井錦糸町店や61年東京楽天地に開業し
た「錦糸町西武」(後の「LIVIN錦糸町店」)の時は、南口の山田昇
錦糸町商店街振興組理事長と一緒に協議の場に出席しました。
丸井さんは商店会にも加盟し、地元からの要望に誠実な対応をし
てくれたことを覚えています。楽天地ビルにテナントが入る時は、地元
の名士ということで大きな反対は起きませんでした。スーパーでは

なく百貨店の業態を希望しまし
た。丸井の建物を会場にした錦
糸町西武の地元商店会説明
会では冒頭にスライドが流れ、
セゾングループの堤清二代表
自ら未来の生活を描いた経営
理念を語る洗練された映像に
驚いたことを記憶しています。
西武が輝いていた時代でした。

(2020年10月15日取材)

